

<<あらためて「医療的ケアとは何か」―第3号研修の実際・検証>>

2019年 1月19日（土） 14:00～:17:30（受付13:30～）  
（京都駅烏丸ロビックカメラ前）キャンパスプラザ京都（2階）ホール

定員：90名（定員に達し次第締め切ります）

参加費：会員（当日入会受付でもOK）、障害当事者・ご家族1000円

非会員1500円（入会費2000円、年会費3000円（個人）など）

\*シンポジウム参加のために「配慮が必要な場合」は申込時にご連絡ください。

\*シンポジウム終了後、同会場で交流会（親睦会）を企画（別途費用必要）

☆シンポジウムの目的

法制化後6年、医療的ケア支援にとって、現在、大変重要な二つの問題をみんなで話し、到達点と今後の課題を確認したいと思います。

1. 喀痰吸引と経管栄養の3号研修が6年目です。いま具体的に医療的ケアの現場でどう展開されているのか、今後、重度訪問介護、パーソナル・アシスタントなどとの関連でどう進むべきなのか。
2. 学校のなかでの看護師の働きをどう評価するか、今後、どう発展すべきなのか、全国の対応は様々です。身分保障も含めて現状を把握し、今後の展望を。

この2点を今回、もう一度立ち止まり、NPOとして議論し、できれば意思統一した上で、次へ進みたいと思います。

2018年10月18日

NPO法人 医療的ケアネット理事長：杉本健郎

\*シンポジスト

- (1) 一般社団法人 Kukurū 代表理事 鈴木 恵 氏

<http://www.kukuruokinawa.com/>

- (2) 特定非営利活動法人ALS/MNDサポートセンター さくら会

（略称 NPO 法人さくら会） 安達佳奈 氏

<http://sakura-kai.net/pon/>

- (3) 特定非営利活動法人 地域ケアさぽーと研究所理事 下川和洋 氏

<http://mcare.life.coocan.jp/mae/index.htm>

- (4) 大阪府立交野支援学校・学校看護師 丹黒一寿子氏 中村津也子氏

<http://www.osaka-c.ed.jp/katano-y/>

\*フロアー討論、まとめ など…

コーディネーター・司会：杉本健郎

▽参加申し込み先 <正式なシンポジウム開催案内チラシ完成公開後に参加申し込み開始とします、ただ今作成中>

NPO法人医療的ケアネット

FAX 075-693-6605

Eメール mcnet-info@mcnet.or.jp